

令和3年度第1回 四條畷市公共施設再編検討会

<会議録>

開催概要	
■日時	令和3年6月24日(木)18時00分～20時05分
■場所	四條畷市役所 本館3階 委員会室
■出席者	検討委員 小田切康彦委員長、小寺勝副委員長、佐々木厚司委員、大年弘子委員、石井政彦委員、市林朋代委員、福井健人委員、田村房子委員、山口久美子委員、川勝寛也委員(WEB出席)、長谷晏奈委員、田中耕司委員、三輪真委員 (欠席:守屋隆委員、澤野誠委員)
	事務局 四條畷市 総務部 施設再編室 西口部長兼室長、北田課長、古市主任、田ノ上、小林 (コンサルタント) (株)ニュージェック 上原、柴原、杉本、西野、寒川、貴志
■議題	第1 開会 第2 前回の議論の振り返り 第3 四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について 第4 その他報告事項
■資料	・次第 【会議資料】 ・(資料1)前回の議論の振り返り ・(資料2)グループワーク再編案の分析・整理 【参考資料】 ・(参考資料①)グループワーク各班成果

議事詳細

第1 開会

事務局(司会)

定刻になりましたので始めさせていただきます。本日は、お忙しいところ、また夜にも関わりませず、ご出席いただきましてありがとうございます。

それでは、ただいまより、令和3年度第1回四條畷市公共施設再編検討会を開催いたします。

さて、本日は、3月17日に開催した令和2年度第5回検討会から、約3ヶ月ぶりの開催となっております。

この間、新型コロナウイルス感染症の再拡大を受けて、検討会を開催できませんでしたでしたが、本日は、まん延防止等重点措置の期間内ではありますが、感染対策を行いながら、会議を進行させていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、まず、議事に入ります前に、事前に郵送でお配りしている議事資料の確認をさせていただきます。

本日の議事で使用する資料として、

まず、次第。次に、会議資料として、

【資料1】前回の議論の振り返り

【資料2】グループワーク再編案の分析・整理の2点です。

次に、参考資料として、

参考資料① グループワーク各班成果

参考資料② 検討対象施設・機能分類一覧の2点でございます。

議事詳細

資料は、以上でございますが、不足している方はおられませんでしょうか。では、次に、本日の検討会委員の出席状況について、ご報告させていただきます。佐々木委員並びに田中委員におかれましては、少し遅れてご出席いただくことを事前連絡いただいています。本日は、検討会委員総数15名中、出席委員11名となり、検討会委員総数の過半数の出席をいただいておりますので、四條畷市公共施設再編検討会規則第3条第2項の規定に基づき、本日の会議が成立していますことをご報告いたします。

なお、本日、川勝委員は、リモートによりご参加いただいております。

また、本日の会議の傍聴、新型コロナウイルス感染症のまん延防止の観点から、傍聴については自粛をお願いしているところです。

それでは委員長、議事進行のほどお願いいたします。

第2 前回の議論の振り返りについて

小田切委員長

はい。皆様ご無沙汰しております。前回の議論から、3ヶ月も経ってしまいましたので、皆さんも少し頭の端っこの方に前回の記憶がいつまでも残っているかもしれませんが、少し復習をしていただきつつ、残りの回数も少なくなってきておりますので、なんとか対面でできている間に、この検討会として方向性をまとめていければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは時間もございますので、早速ですが、議事の方に入らせていただきたいと思います。

いつもと違う並びになっておりますが、このまま進めさせていただければと思

議事詳細

事務局

ます。

では、案件の第1号について、事務局よりご説明をいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

はい。事務局より内容説明させていただきます。

先ほど、司会の方からご説明申し上げましたように、本日の会議の傍聴は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止の観点から、自粛をお願いしているところです。

つきましては、令和2年度第4回検討会と同様に議事内容を広く市民の皆様に公開していきたいと議事録要旨を公開するまでの間、議事録作成用に録画している映像を市HPに公開させていただくことについて、検討会にお諮りしたく、案件を提出させていただきました。

よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

小田切委員長

はい。では、今ご提案にあったのが、公開に関してですが、カメラで撮るということで、顔が写る方とそうでない方がいらっしゃいますが、特に問題なければ、このまま進めさせていただこうと思います。よろしいでしょうか。

<異議等なし>

ありがとうございます。では今事務局からご提案のあったように、議事録公開までの間、この録画で公開して、広く市民の皆さんに情報を共有するという形で進めさせていただきたいと思います。

では、本日の内容に入っていきたいと思いますが、まずは前回の議論の振り

議事詳細

事務局

返りということで、資料を事前に配布いただいていると思いますので、この確認と、検討に入って参りたいと思います。

事務局から説明よろしくお願ひします。

それでは、資料1に沿って、内容説明いたします。

2頁・3頁をご覧ください。

令和3年3月17日開催の令和2年度第5回検討会は、緊急事態宣言が解除となってから、約4ヶ月ぶりの対面での開催となり、新型コロナウイルス感染症のまん延防止の対策を行い、会議を進行いたしました。

第1 前回の議論の振り返りということで、令和3年2月27日に開催した令和2年度第4回検討会の内容を振り返りました。当日は、緊急事態宣言の発出期間であり、感染症のまん延防止の観点から、会議の傍聴はお断りとし、委員皆様におかれましてリモートでご参加いただきながら開催いたしました。

その中で、第5回の検討会は、個別具体的に議論するグループワークの形式で進めていくことを確認しました。

次に、第2 四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について、ですが、まず、事務局からグループワークの班分けや進め方などをご説明させていただきました。

その際、山口委員から、グループワークの班分けの考え方とグループワークで進めていくのが難しい場合の対応について、ご質問がありました。

班別けについては、各班の議論の進行役として配置した委員の他は、委員名簿順に振り分けており、一部男女比の関係からの調整はしているとお説明しま

議事詳細

した。

また、グループワークで進めていくのが難しい場合の対応については、第5回はグループワークの形式としているが、次回以降は、これまで通り委員 15 名全員で議論していく形で検討しているとご説明申しあげました。

また、当日の議事録の取扱いについては、各々のグループで議論が並行するため、議事録は作成せず、各班の発表をもって、議事録に代えていくこととさせていただきます。

各班の議論の内容については、後程、ご説明いたします。

最後に、第3 市民団体からの事務局に意見書の提出がありましたので、ご報告いたしました。

4頁以降をご覧ください。

4頁から9頁にかけては、当日、A班、B班、C班の3班でそれぞれ作成していただいた、機能配置マップと再編のねらい・考え方を班ごとに整理し、写真に収めております。

この内容に至るまでの振り返りですが、まず、検討対象施設の現状の機能配置を表している「機能配置マップ」シートから機能の付箋を取り、マップの中の配置したい敷地枠の中に貼り付け、各班で思い描く再編案を作成していただいています。

当該敷地にどのような機能があったら良い、その施設がどのような施設になって欲しい、という意見は、黄色い付箋紙に短い文章でご記入いただいています。

また、「機能配置マップ」シートに機能シールを貼った対象敷地に、「再編の

議事詳細

ねらい・考え方」シートの同じ敷地のところに、理由を書いた黄色い付箋紙も貼っていただきました。

現状の機能の中に無いもので配置したいと思う機能やその理由、考え方があれば、ピンクの付箋紙に記入し、「機能配置マップ」シート、「再編のねらい・考え方」シートの中の配置したい敷地に貼っていただきました。どこの敷地にも当てはまらないが、自分の意見を記入したい場合は、「機能配置マップ」シートと「再編のねらい・考え方」シートの左下に、「その他・整理が難しいもの」の枠に貼っていただきました。

このような作業を繰り返し、約1時間程度かけて、各班の再編検討案を作成いただきました。その後、各班のシートを前方に貼り出し、5分ほどで各班の再編案の内容について、発表していただきました。その後、まとめとして、全体総括をし、共通する点や異なる点などの特徴を総括したところです。

なお、当日、作成いただいた再編案をデータ化した資料を参考資料①に取りまとめましたので、参考資料①をご覧ください。

3頁・4頁をご覧ください。

まず、A班の再編案となります。再編のポイントとして、

- ①行政の中心である市庁舎
- ②福祉の中心である福祉コミュニティーセンター
- ③後々統合して象徴的な場所となる保健センター+市民総合センター

以上の三本柱を、市の中心地と捉え、市の中心を形成。

その他の施設については、

- ・歴史民俗資料館と教育文化センターを、歴史をテーマとした統合

議事詳細

・忍ヶ丘あおぞらこども園の敷地や西中サブグラウンド、駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完についての意見がございました。

また、全体的に施設再編を考えるうえで、アクセスの問題、道路整備の必要性が課題として挙げられました。

6頁・7頁をご覧ください。

次に、B班の再編案となります。再編のポイントとして、

- ・各敷地のアクセス性や周辺環境の状況
- ・耐震性の有無、施設が備える設備の観点から、たたき案②の配置で概ね問題ないのではないか、

というご意見。

また、

- ・西中サブグラウンドや市民活動センターの敷地、駅前タイムズ敷地等では公園・広場などの人が集まれるような施設の整備
- ・市民総合センターとグリーンホール田原に緊急時の代替として市庁舎の機能を一部分散配置

などのご意見。

また、

- ・四條畷南中学校跡地については、多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたい
- ・歴史民俗資料館は、今後の来館者の増加を考えていくときに、アクセス性や広報等のソフト的な取組みを更に工夫して、人が集まれるようにするのはど

議事詳細

うか

とのご意見もございました。

付箋紙の付いていない敷地については、前々回の検討会にて川勝委員から提案のあったような「まちのみせ」の機能を整備していくのも一つの方法ではないかとの意見もございました。

9頁・10頁をご覧ください。

次に、C班の再編案となります。再編のポイントとして、

- ・市庁舎と保健センターはまとめて、国道163号から視認できるようなシンボルチックな高層建築として整備し、高層化することで空いた敷地に、現在不足している駐車場や公園が配置できる
- ・四條畷南中学校跡地については、福祉機能を集約し、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流できる施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所に

といったご意見。

また、

- ・グリーンホール田原は、市役所機能はあるが、若者が集まれるようなジム等もあると良い
- ・市民総合センターについては、耐用年数の関係から暫く現状維持とし、引き続き使用していけば良い
- ・駅前タイムズの敷地については、民間活用で活性化させていく

といった意見。

また、子どもや高齢者に関連する機能については、自宅近くに複数あると利

議事詳細

<p>小田切委員長</p>	<p>便性が高いため分散配置が好ましいが、集約できる機能はしっかりと集約するというような「分散と集約のメリハリ」のある再編ができるといい、という意見もございました。</p> <p>以上、前回の議論の振り返りについての内容説明とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。皆さん、どうでしょうか。時間が経ってしまいましたが、ひとまず今ご説明いただいた部分は前回こうだったという振り返りですので、何かもし意見が違っていたなど、その確認だけして次に行きたいなと思います。何かご意見、ご質問等あればよろしく願います。</p> <p>もちろん、次の議題とも直接関連しておりますので、もし何かお気づきの点があれば、また後でも結構ですので、お願いできればと思います。</p> <p>では、本題ですね、第2号の検討事項に移らせていただきたいと思います。事務局から、説明よろしく願います。</p>
<p>第3（第1号）四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について</p>	
<p>事務局</p>	<p>まず、はじめに「参考資料② 検討対象施設・機能分類一覧」でございますが、以前の検討会でも資料を配付いたしましたが、本日以降の議論に際して、再度、必要になるかと思い、ご準備いたしましたものでございます。</p> <p>次に、「資料2 グループワーク再編案の分析・整理」をご覧ください。</p> <p>2頁をご覧ください。</p>

議事詳細

グループワークで各班からいただいた意見を整理し、敷地ごとの視点から、各班で提案いただいた機能の配置を一覧にまとめました。

機能の下に引かれている「赤色の実線」は、全ての班が共通する機能、「赤色の破線」は、複数班が共通する機能、いわゆる2班で一致した機能を表しています。

例えば、①市民総合センター敷地では、「文1」「コ1」「教1」「子1」の機能が、全ての班で共通していたということになります。

3頁をご覧ください。

2頁で複数の班で共通していた機能配置を、マップ上に整理しました。例えば、②四條畷南中学校跡地では、B班、C班で共通した「文2」「教2」「コ2」「子2」「福8」「福9」「コ9」となります。また、①市民総合センターでは、全ての班が共通して機能を現状維持とするため、「文1」「コ1」「教1」「子1」（現状維持）」として、そのまま機能を留めています。

また、それ以外に※1から※3まで注釈を振っておりますが、内容については、4頁でご説明いたします。

4頁をご覧ください。

全班で意見が一致するもの、2班で意見が一致するもの、各班で意見が一致しないもの、追加機能等の4点に分け、意見の整理結果を示し、今回検討会で議論いただく議論を挙げさせていただいています。

「全班で意見が一致するもの」としては、①市民総合センター機能の配置先、③歴史民俗資料館機能の配置先、⑩市庁舎機能の配置先、⑪グリーンホール田原機能の配置先、⑫四條畷南中学校跡地機能の配置先、⑬⑭⑮敷地の有

議事詳細

効活用、以上となります。

「2班で意見が一致するもの」としては、※1とし、②教育文化センター機能の配置先、⑦保健センター機能の配置先、⑧四條畷市シルバー人材センターの配置先、⑨福祉コミュニティーセンター機能の配置先、以上となります。

「各班で意見が一致しないもの」としては、※2とし、④市民活動センター体育館以外の機能の配置先、⑤忍ヶ丘あおぞらこども園機能の配置先、⑥老人福祉センター楠風荘機能の配置先、以上となります。

また、「追加機能等」は※3として、各敷地における追加機能の提案、その他提案・意見としております。

以上の議題を設定し、市の方針と整合を図りながら、本日の検討会では、対象施設、機能の方向性を検討し、議論していただきたく思います。

5頁をご覧ください。

議論に入る前に、個別施設計画に掲げる方針を、改めて確認いたします。四條畷市個別施設計画【公共施設】の13頁にございます「2 取組の視点」で、「今回の再編は、将来における人口減少や厳しい財政状況を踏まえ、単に施設総量を抑制するだけでなく、施設の集約化や複合化を行うことで、利便性の向上、床面積の削減による維持修繕費等の管理コストの縮減、1つの施設を多様な世代の市民が利用することによるぎわいの創出など、様々な効果が期待できます。」とあり、主に、費用の縮減という観点と満足度の向上といった効果に期待ができると考えております。

赤色で示している(1)施設総量(総延床面積)の最適化、(3)利用状況やコストを勘案した効率的な施設運営については、「床面積の削減による維持修

議事詳細

繕費等の管理コストの縮減」に期待できる効果と考えております。赤枠内の目標値における表にございますように、今後、既存施設のすべてを更新し維持していくには、年間平均額として約12億円が必要となりますが、直近10年間（平成20～29年度）の公共施設にかかる投資的経費の年間平均額は約7億円となっており、この7億円以内、約40%の費用抑制を図ることとし、この率を目標値としているところです。

また、その右にある費用の表にもありますとおり、既存施設を今後40年間維持した場合の将来更新費用は約511.3億円、そして公共施設に係る投資的経費を先ほどの年間7億円以内に抑制するためには、今後2057年までの将来更新費用を273億円以内とする必要があります。そのため、個別施設計画の短期[前期]（2019～2024年）における実施費用が30.9億円であることから、短期[後期]以降に係る将来更新費用を約76億円縮減していかなければなりません。

次に、青色で示している（2）コンパクトな市域に見合う施設の再配置、（4）誰もが利用できる魅力ある複合施設、（5）学校跡地における安心安全の確保やにぎわい創出については、「利便性の向上」「1つの施設を多様な世代の市民が利用することによるにぎわいの創出」の効果として挙げられます。これは、住民、また施設の利用者の満足度をより高めていくことをめざすものです。

6頁をご覧ください。

先ほどの5頁にありました公共施設の再編の中で得られる費用の削減と満足度の拡大についての具体的な効果を例示しております。

「費用の削減」でいいますと、例えば、

議事詳細

・低利用の施設機能を集約すること等による集約化が可能となる機能の配置

・事務室、廊下、トイレなどを例とした複合化することによる床面積の縮減

・利用率が低い会議室等による低利用な機能の廃止

・民間ノウハウの活用や民間主導等の民間活用[PPP/PFI]

等があげられます。

「満足度の拡大」でいいますと、例えば、

・駅やバス停の近さ、前面道路の広さ、高低差の少なさ等アクセスしやすい配置

・1つの施設で手続きが完了できる等といった複合化による窓口手続き等の利便性の向上

・新たなコミュニティの形成が期待できる複合化による多世代間の交流

・誰でも使用できるユニバーサルデザインの施設

・持続的に人が滞留する公共空間を作り、にぎわいを創出

等があげられます。

以上の視点をもとにして、グループワークでいただいた再編案を整理・分析いたしました。

7頁をご覧ください。

これから残りの時間は、資料に基づき検討会で議論していただく予定でございます。

議論にあたって、各議題を用意しておりますので、議論にあたっての資料説明が必要かと考え7頁に整理しております。

議事詳細

7頁の例示に沿って説明しますと、議題は「②教育文化センター機能 文2、教2、コ2、子2の配置先」としており、2頁で整理した敷地の視点ではなく、現在保有している施設機能という視点から、これらの機能をどこに配置していくか整理しています。

この事例では、右上に※1がありますように、「2班で一致する意見」となっていますので、議題の下に2つの意見を記載しております。

2班で一致した意見は「2班」、1班の意見は「1班」と記載しております。

それぞれの意見について、敷地の特性や個別施設計画との整合性を右側に表を記載し、整理させていただいています。

個別施設計画との整合性については、計画の方向性と一致しているものは○を、部分的に一致しているものは△を、整合していないものは×と表記させていただいております。

また、本日いただいたご意見は、円滑に議論が進むよう、前方にありますとおりスクリーン上にある「意見・コメント」欄にリアルタイムで文字を起こし、共有できるようにいたします。さらに、機能配置マップも別のスクリーンに映し、意見の内容にあわせてマップ上での作業を共有できるようにしております。

8頁以降をご覧ください。

8頁から11頁は、全班意見で一致している議題となっており、12頁から14頁にかけては、2班で意見が一致した議題、15頁から17頁は、各班で意見が一致しなかった議題の順としております。

また、18頁から19頁は、各班から出た、その他追加機能等を議題としてあげております。

議事詳細

小田切委員長

以上の内容のもと、議題ごとに具体的に議論を行っていただきます。資料の説明は、以上です。

はい。ありがとうございました。

皆さん、事前にお目通しいただいたかも知れませんが、前回の議論について、事務局でまとめていただいたものをベースに、今後議論していくという形になるかと思います。ただ、いきなり議論に入るには、いろいろ確認が必要な点などもございますので、まず確認しておきたいのは、具体的な内容というよりは、今説明いただいた資料の内容、あるいは、議論の進め方についてです。何かご意見、ご質問などがあれば、それをお受けして、皆さんの確認した上で具体的な中身に入るという形にさせていただきたいと思います。単純な質問などでも結構です。それぞれ皆さんがきちんと進め方を理解した上で、議論していくというのは非常に重要だと思っておりますので、その点について、ご意見、ご質問をお受けするという時間を取りたいと思います。

資料全般含めて、特に疑問点などがあれば、ご意見いただきたいと思っております。いかがでしょうか。

三輪委員よろしく申し上げます。

三輪委員

資料を事前に読んだときに、一致しているものと一致していない意見などありますね。一致しているところを合わせるために議論するのか、そうではなくて、最終的に期待している、例えば削減縮減効果みたいなものが得られるかどうかのチェックをしていくのか、その辺りわからなくて、議論になるかどうか若干は心配

議事詳細

小田切委員長	<p>をしておりました。</p> <p>正直申し上げまして、そのあたりどうですか。事務局の見通しといますか。次、どのようなフェーズでお考えなのか、その議論をした方がいいのかなと思います。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>まさに今、私も皆さんにお諮りしようかと思っていた点です。先に事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>事務局からご説明いたします。今回検討会でご議論いただく内容ということで、様々なグループワークを通じて、いろんなご意見が出てきたというところを皆様実感していただけたかと思います。</p> <p>あと数回になるかもしれないのですが、一つの答えを、どれかに選択することになりますと、ご納得、ご理解いただけない部分も、委員の皆様の感情としては、出てくると考えております。</p> <p>そのため、この検討会をまとめる事務局といたしましては、頂いた意見はすべて記載させていただくような形でまとめさせていただければと考えているところでございます。</p>
三輪委員	<p>公共施設の再編に向けてもともと方針があって、それをもう1回リキャップされているので、最終的にはいろんな意見を当然記述しつつ、こういう方向であれば、費用的にもこれだけ出そうだななど、その両論併記の形になってくる可能性は</p>

議事詳細

事務局

あると思うのですが、そういう落としどころ、着地点を想定されているとすると、それをまた別の議論として、数字的な話をするというイメージをお持ちだと理解してよろしいのでしょうか。

先ほどの三輪委員のご質問ですが、まず検討会で取りまとめていただく意見というものを頂きまして、その後につきましては、その意見の内容を踏まえて、市の方で計画の内容に当てはまるものを、選択していくというような形を検討させていただいているところでございます。

そのため今回、検討会の皆様から頂く意見、例えば結論に至る大切なところ、「ここは重要視したい」、「こういう考えからこの結論に導いた」といった大切なポイントを、ぜひお聞かせいただきたいと考えているところでございます。

小田切委員長

ありがとうございます。非常に重要なポイントだと思いますが、この点に関連してでも結構ですし、その他の点、資料全般に含めて、皆様いかがでしょうか。大丈夫でしょうか。

いま、三輪委員からご指摘いただいた点もそうだと思うのですが、残りの回数も、何回と限界があるということですかね。議論の進捗によってはという感じでしょうか。

事務局

もともと令和2年度に最大で7回の開催までは見込んでいましたが、コロナの加減で、会議が延期ということになり、延べの回数で言いますと今回が6回目ということになります。

議事詳細

小田切委員長

まず次の7回目が一旦一区切りになるかと考えておりますが、7回目で議論が終わるということではなく、議論の進捗に合わせて、引き続き議論が必要であれば、その後という形になろうかと考えております。

ありがとうございます。もともとの予定でいくと、あと2回くらいということですね。ただそれは決定ではなくて、進捗具合によって、その次の可能性があるということですが、多分ずっと議論しようと思えば、ずっと続いていくような話かもしれませんので、結局、区切りは必要だと思います。可能であれば、特にこの対面で開催できる期間内という感じになるかと思えます。

最終的にこの検討会としてのご意見ということでまとめて、市側に提案という形になろうかとは思いますが、三輪委員がおっしゃられたように、何か検討会としてそれぞれの施設について、一つの結論を固めていくというようなやり方もあるかもしれませんし、そうではなく、この施設についてはもう意見が分かれています、というようなことを、きちんと提案していく、「要検討」だというようなことを提案していく形もあるかと思えます。

そういう点を含めて、もっとわかりやすい決め方があると、議論もしやすいのですが、そうではなく、この検討会の中でその決め方も含めて議論しながら、最後提案していくという形になるかというようなところを私も考えております。

ひとまず、そういう意味で本日は、前回の議論を踏まえてのご検討ということになるかと思えます。

ということで大丈夫ですかね。中身の検討をしつつ、もしおかしな点があれば、その都度修正していくというような形でも良いかなと思いますので、具体的

議事詳細

事務局

な中身の検討に入る形にさせていただきたいと思います。

補足させていただいても良いですか。事務局の方の案といたしましては、全班一致している施設というカテゴリーからご意見を頂く方が良いかと考えております。

その後、2班で一致している意見、それぞれ意見が一致しなかったもの、最後に追加機能等という、大きく分けて4つのカテゴリーになっております。

全班一致している意見として、番号順に1、3、10という施設が8ページに記載させていただいております。この流れでいきますと1の市民総合センター機能からご議論いただいてはどうかと考えております。内容について右側の表に配置先(市民総合センター敷地)の特徴を記載しており、こちらの施設は「現状維持」というご意見を頂いております。

ただ現状維持となりますと、今の敷地内に新しく何かを建てるというのは、難しいような状況でございますので、将来の建替えという段階の時には、一旦その機能はどこかの場所に行くか、一時休止するかというような状況になるという特徴がございます。

個別施設計画との整合性につきまして、配置の観点では、市民総合センター機能は西部地域の中央部ということで記載しておりますので、計画の方にも沿っているという状況です。

機能につきましても、具体の機能方針までは定めておりませんので、こちらも計画に齟齬はないような状況でございます。

総量削減というところでございますが、将来的な施設整備の際には、共用部

議事詳細

小田切委員長

の効率化や機能間での面積調整等で、総量削減に係る計画の検討が一定必要になっていくのではないかというコメントを記載させていただいております。

もしよろしければ以上を踏まえまして、施設ごとの機能から、ご議論いただけたらというふうに考えているところでございます。

今、ご説明いただいたような形で、これは議論が割れないだろうという順番ということですよ。前回、全班一致していたので、多分、安牌だろうという並びになっていて、多分面倒くさい感じのものは、後ろにいつているということだと思っておりますが、ざっくばらんに、この3ヶ月で皆さんのご意見も変わっているかもしれませんので、一つずつやっていこうかなと思います。

まずは、①市民総合センターについてです。細かい点でも何でも結構です。ご意見いただければと思います。

山口委員よろしく申し上げます。

山口委員

行政側が市民総合センター敷地からと言われましたが、市民総合センターをもし先に、ということになりますと、いろいろ団体が入っておりますので、そういう施設の移転先が、まず問題になってくると思います。

私的にはですね、四條畷南中学校。この間見学させてもらいましたら、いろんな意味で、移転というかB班、C班が機能を持って行くのに良いのではないかと、多数の意見が、これ見たらわかりましたので、まず南中学の跡地を利用するというところで、いろいろ考えていった方が良いのではないかなと思います。

といいますのは、市民総合センターに置いているいろんな団体の荷物ですか、

議事詳細

そういうのも仮に移転する場合には持っていきますし、南中学校を何とかすることからやらないと、総合センターを潰して、どうするのかということになってきますので、とにかく南中学校かとおもいます。

大東市に四條畷警察がありますが、そのすぐ近くに、小学校跡地を利用して、官民提携で行っている施設があります。『アクティブ・スクウェア・大東』という名前ですが、これは大東市立深野北小学校の跡地になるわけですね。

そこも、跡地で何をするかということで、2013年に廃校になって、2017年から開設されたわけです。民間と提携しまして、3月末にそのことを聞いたときに、1人見学に走ってきました。

そしたら、泊まる施設、それからレストランですか。もちろん、お風呂場、男湯、女湯そういう設備も完備されていますし、小学校の跡地らしく、校長室や小学校6年生の教室を変えて、残しています。

それを利用して民間にも来てもらうと。私が行ったときは、まだ緊急事態宣言下でしたから、レストランも閉鎖になっておりましたが、もしあれが普通通り営業されているのであれば、すごくにぎわいもありますし、市民の方もそれだけでも行ってみようとか、お風呂入りに行こうかなどなると思います。また合宿も学生さんができるようになっています。

気持ちよく私1人でも見学させていただきました。もう歓迎しますということでしたので、どうなるかわかりませんが、この話を施設再編の会議に一度持ち込ませてもらって、近くですので、もし見学ができるような日があれば、伺わせてもらいたいということも、私1人のあれでしたが、話しをさせてもらったような状態です。

議事詳細

素晴らしいところがこの近くにありました。PPPというのですか。私も詳しいそれはわかりませんが、民間に、そういうふうな経営を委ねて、儲けるということで、いろんな工夫をされているということです。

四條畷も、北出小学校の跡なんかありますが、あそこは、やはりもうだんだんと閑散とした状況になっていくのではないかと思います。だから本当に私感じたのは、一度見学してもらっても良いのではないかなど。

だから、私的には南中学校の跡地から、考えてもらったほうが良いのではないかなと思います。少し行政さんとは違うのですが、いかがなものでしょうか。

小田切委員長

ありがとうございます。

ご提案の内容と、進め方に関するものですけれども、今ご指摘いただいた点は確かに非常に重要で、順番に議論していくとしても当然関連してくるところがありますので、ひとつずつ、「これ決定、これ決定」というわけには当然いきません。今みたいに、まさにこの総合センターについては、他とも関連するというようなご意見を頂いていくということ自体が非常に重要だと思います。

南中学校は、多分いろいろ議論ありますので、一通りざっと聞かせていただいて、その時に詰めて議論するという形が、何となく良いと思いますので、ひとまず前回議論が特に言われてなかった部分について聞いていただいて、それぞれ皆さん議論がある部分について、集中的に時間を取ってやっていくという形が進みやすいと思います。ひとまず非常に大事な意見として頂いていますので、同じようにこの総合センターに関して他にご意見ある方いらっしゃれば、今ご意見いただければと思います。

議事詳細

事務局

委員長、すみません。説明の不備があったところを補足させていただいてよろしいでしょうか。

先ほど山口委員からご意見いただきました行政の説明ですけれども、私の説明が少し足りてなかったところがあったのかなと思います。

補足させていただきたいのですが、今回、市民総合センター機能につきまして全班の一致している機能ということで、議題の下に書かせていただいているとおり、市民総合センターの敷地で「現状維持」していこうという方向で、皆さんが一致されているということをグループワークで整理させていただいたところがございます。

その右枠の配置の特徴というところにつきましては、いずれ建物が古くなると、建替えということが起こりますので、建替えするときにはこういった状況が起こり得るのではないかという旨の記載になっております。市民総合センター機能をどこかに移転させるというような趣旨で説明したものではないということだけ、補足させていただければと思います。以上です。

小田切委員長

川勝委員、ご発言をよろしく申し上げます。

川勝委員

前回グループワークをしたときに、僕はAグループで、まとめの発表をさせてもらったのですが、そこでAグループの意見をきちんと言えていなかったと思い、議事録を見て反省したところがありまして、そこを言わせてもらいたいと思います。

資料の2ページの⑫南中学校跡地に関して、3グループの中のAグループだ

議事詳細

け利用方法が違ったことについてですが、ここは特徴的なので言っておかなければと思いました。

B、Cグループの南中学校の利用方法は、いろいろなサービスの拠点にしようという案でした。

それに対してAグループでは、建替えの耐用年数順に、福祉コミュニティーセンターや市庁舎、保健センターと市民総合センターの建替えの際に、それぞれの機能を一時的に移すための仮設の施設を建てるのではなく、その時に建替えの期限がまだまだ先の南中学校を起用したら良いのではないかと、という考えから、建替え中の役所の機能を一時的に入れる建物の代わりになるような使い方として、資料2ページにあるように、何も機能を入れていないという状態になりました。

コストカットのメリットになるのではないかと、合理的な提案だったのですが、前回発表できなかったというところです。

また、追加なのですが、一度そのように一時的な機能の入れ替えの場所として使うことで、ある程度市民のみなさんが安心できたら、徐々に他の施設の建替えが終わった後にいろいろなサービスの拠点としていくB、C班の意見を採用するというような複合案にすることで、南中学校の利用について、納得できない人や、耐震性が不安だという方に少しずつ安心感を与えられ、納得する市民が増えるのではないかと思います。

うまく前回言えなかった話と、それを踏まえてA、B、C班の複合案はいかがでしょうか、という2点でした。以上です。

議事詳細

小田切委員長

ありがとうございました。前回の議論の補足と追加をしていただいたかと思いますが、今の点に関しては、新しい議論として、きちんと議事録に残していくという形にさせていただきます。このような感じでどんどん議論いただければと思います。一通りご意見を頂きましょうか。

市林委員お願いします。

市林委員

言おうと思っていたことを、ほぼ川勝委員に言われたなど今思っているところなのですが、30年かけて再編していくということを、前回ようやく実感として分かったので、やはり建替えの順番がすごく重要になってくるかなと思います。

まず、どこが一番老朽化しているかと聞いたら市役所というお話でした。やはり仮庁舎建てるとお金がかかると思うので、南中学校もですし、もしかしたら総合センターなんかも一部、市役所の機能を置かなければならないという状況が出てくるのではないかと思います。総合センターは「現状維持」ということになっていましたが、現状維持しつつ、空いている部屋や場所を使い、市役所機能も配置しつつ、市役所を綺麗に建替えるというところで考えていくのであれば、この「現状維持」というのが一番良いのかなという風に思いました。

小田切委員長

ありがとうございました。

はい。石井委員お願いします。

石井委員

総合センターに関して、もし建替えるという風になれば、駐車場もかなり広いのですが、商工会館もありますね。それもあわせて、例えばその敷地に代替で建

議事詳細

小田切委員長

てるという方法もありますので、その辺の検討をしていただきたいです。

はい。ありがとうございます。

駐車場の関連もあるかと思います。

三輪委員、お願いします。

三輪委員

川勝委員のさっきのご意見、本当にすごく重要なポイントだと思います。まさに、市林委員もおっしゃられたように、何年もかけてするわけなので、その間に、どのような順番でどのように入れ替わりをしていくのかという話は、おそらく最終的な方向性が大体見えてきた段階で検討されるということなのだろうなと感じています。

なので、これは事務局へ質問ですが、実際に市民総合センターの敷地をもし建替えるのであれば、その時、機能をどこかに移すなど、何か必要になるということを考えているので、そのあたりを最終的な方向性がだんだん見えてきた段階で検討するというようなことだと理解してよろしいでしょうか。

小田切委員長

今の点について、事務局からお願いします。

事務局

はい。では事務局からご説明させていただきます。

今、三輪委員がおっしゃられていましたように全体のお話を決めてからの中で、様々なご議論も出てくるかと思います。

特に今回、資料の最後に、追加機能等という内容は押さえていきたいなど考

議事詳細

	<p>えておりますので、特に資料に記載していないから言えないということではなく、全体を通した議論の中で様々出てくるご意見につきましては、記録として残させていただきたいと考えておりますので、その都度頂けたらというふうを考えております。</p>
小田切委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>今のように自由にご意見いただいて、それをまとめた上で次議論していくという形が、おそらくご意見いただきやすいかと思っておりますので、このような形で進めさせていただければと思いますが、他、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>すみません。事務局から一点お聞かせいただきたい点があります。市民総合センター機能が、なぜ今の場所にある方が良いかという点について、ご意見を記録として残させていただきたいと考えておりました、そちらに対するご意見等ございましたら、少し頂戴できないでしょうか。</p>
小田切委員長	<p>ということで、今、事務局からのご質問ありましたが、皆さんいかがでしょうか。</p> <p>何かグループの意見ということでも、前回の議論でも結構ですし、個人的にこう思っているということでも、どちらでも結構でございますが、いかがでしょうか。</p> <p>市林委員お願いします。</p>
市林委員	<p>何回か出てきているような気がするのですが、駅から歩いて行ける、バス停も近いという点が、利便性の観点から考えると非常に良い場所なのかなと思いま</p>

議事詳細

す。駅から歩道も整備されています。

南中学校跡地だと、四条畷駅から歩く道が不安という点もあります。40年前に建てたときから、その場所に市民総合センターを建てるために整備されたという経緯があるのかなと思うので、利便性と安全性を考えるとあの場所が一番良いのではないかと考えます。

小田切委員長

ありがとうございます。利便性という点ですね。

他、いかがでしょうか。佐々木委員、お願いします。

佐々木委員

遅れまして、今日すみませんでした。

いま市林委員からも話がありましたけれども、あの時の雰囲気などね、それから具体的なコメント意見などを徐々に思い起こしながら進めていかざるをえないし、そうなってくるとまたいろいろなご意見が、あちこち出てくるのではないかと思います。

パツとわかるようにそれをまとめてもらっているので、この参考資料①のポストイットを正書してもらっているものを見させてもらって、それぞれの班の発表というのも思い起こしながら、A班の三本柱ですよね。

それと私のいた、C班と見比べてみると、現状維持、それからそこを拠点として、さらに利用していくということで、市庁舎、総合センター等ですね。ある程度こしかないかなという雰囲気で見えていた面があったと思います。

市の構造から見るとやはり国道163号というのが、これは旧街道で東西にどんと構えています。それから国道170号ほか、縦軸があります。非常にシン

議事詳細

プルで明快な都市構造を持っていて、それに沿う形で、C班ではシンボルチックとのコメントが出ていますけれども、まさに顔になるようなエリアで、機能が集中しているところあたりは、四條畷市として資源的価値があるのではないかと思います。

だから、先ほど川勝委員から、南中学校の話が出たりもしていましたが、時間も限られていたので、そこまで意を尽くすということができなかったという班もあったりするのですけれども、複数で意見が出ているものに関して、あるいはそこで共通事項があるものに関しては、その残りの半分がどういう考えかという詳細を確認しなければ駄目ですが、おおよそ共通するという面が随分あるような気がします。

俯瞰できるこういう地図があるということであれば、なおさら意見を出していくことによって、何か共通意識というか、共有できるものが得られるのではないかと思いますので、まずは、私からは、そういう点が見て取れるということだけ、少しコメントさせてもらいたなと思います。

小田切委員長

ありがとうございました。

他、いかがでしょうか。山口委員どうぞ。

山口委員

総合センターの件は、市林委員が言われたように、今まで意見が何回も出ていたと思うのですよ。

やはり利便性第一ということで、駅から近いというのが一番の条件だと思います。何事をするにも。

議事詳細

検討会での論点整理の中で、行政に訂正してもらいたいのですが、規模を何かミーハー的な感じが、私にしたら、ライブや芸能人を呼べる大きなホールというのは、皆さん見てくれたと思いますが、そうじゃないですね。

やはり青少年育成に必要な情操教育、これもぜひ入れて欲しいなと思います。それにはやはり環境の整った総合センター、今の場所が一番であるべきだと私は思っておりますし、一番文化に関して利用しているものとして、ここ以外には考えられないということで、まず再編検討会ができた経緯というのが、それが論点にあったわけですから、これはもう絶対的なものだと思っております。

小田切委員長

ありがとうございます。

青少年育成というキーワードもご意見いただいたかと思います。

数もありますので、もしご意見なければ次に進んでいこうかと思いますが、いかがでしょう。

よろしいでしょうか。では、次は③です。

事務局

次は③歴史民俗資料館の機能の配置先を議題とさせていただきます。歴史民俗資料館の敷地に配置ということで、全班意見が一致しているものでございます。右側の表をご覧ください。

歴史民俗資料館敷地の特徴といたしましては、国の登録有形文化財が、現在も適正に保存されているということと、現時点で敷地に余地がなく、追加で施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となるということと、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要もございます。

議事詳細

そして個別施設計画の整合性について、配置としましては、計画では、来館者が増となる配置とするということがあり、部分的に整合性が図られているということでございます。

機能といたしましては、計画では、機能方針は特にございませんで、整合性が図られているという形でさせていただいております。

そして総量の削減としましては、将来的な施設整備の際には、総量削減の考え方を前提とした計画の検討が必要であるというふうに考えております。以上です。

小田切委員長

はい。歴史民俗資料館ということですが、これについて、ご意見いただければと思います。よろしく申し上げます。

三輪委員、よろしく申し上げます。

三輪委員

人を呼ぶために、来館者が増えるように、ソフト的なことを考えるという話が前回も出たかと思うのですが、例を挙げますと、宝塚の月組公演で、桜嵐記というのをちょうどやっていたのですが、楠木正行の一連のコンテンツはすごく受けるはずだなと思います。

実際に、宝塚ファンの妻は、四條畷は今すごいことになっているのではないかなと思うわけですよ。

そういう本当に人を呼ぶコンテンツは、既にもうあるので、そのコンテンツの見せ方の中に、このような歴史資料館を取り込んでいくみたいなイメージのことをやられたらどうかということをおっしゃった次第です。以上です。

議事詳細

小田切委員長

ありがとうございます。コンテンツの話ですね。

では、石井委員お願いします。

石井委員

最近、非常にお城ブームになっていますよね。先日、NHKのニュースでも、ちょうど大東市と四條畷市の間建っている山城、飯盛城跡が取り上げられました。

今、天空の城ブームで、それに非常に似たような石垣が整備されて、非常にブームになっているので、それに合わせたりすることも考えられます。市としてPRが不足しているのではないかなと思うので、もっとPRをどんどんして、人を呼び込めるようなことができればと。

というのは、この四條畷市は、そういう昔からの史跡などが、もちろん田原にも非常にたくさんあるので、田原地区とこちらの地区と合わせたもので一つのウォークラリーマップみたいなものを利用して、観光客を増やすようなことも大事じゃないかと僕は思うのですよ。その拠点として、この民俗資料館。これはもう最も大事だなと思います。以上です。

小田切委員長

お城は最近いろんなところで取り上げられていますよね。

ありがとうございます。大年委員お願いします。

大年委員

すみません。

こないだお聞きしたところによりますと、30年かけてということですね。私ここに

議事詳細

出席している気持的に、30年と言われると本当に信じられないというか、具体的に意見の出しようもないです。

どうしてもっと短くできないかなと思うわけですよ。現に、いろいろ困っていることがありますよね。そんなに30年かけて計画していると言っても、30年って今の時代の、時代が変わる時に意見を言うにも、もう本当に、ただ座っているだけみたいな感じになっているのですよ。

もう少し、10年など短くしていただけないかなと思います。どうして30年なのでしょう。困っていることがいっぱいあるのに、あまりにも長すぎます。どうしてそんなのんきな話をするのかなと思って。

私、何をしにここに座っているのかわからないのですよ。今の世の中で、30年かけてするようなことがありますか。

四條躰を良くするという話が、なぜ30年もかけないといけないのか。子育てで困っている人たちもいますし、老人は山にある楠風荘のあの狭いところで、麻雀とかやっています。

生きがいがないのですよ。30年かけたら、皆死んでしまいますよ。すみませんが、もう少し短くしてもらえないでしょうか。私が今言うことはそれです。

そうでないと、どんな意見も、壁を爪で削っても何の反応もないのと同じで、私、自分でも、なぜ座っているかわからないですし、何も言えません。あまりにも夢物語みたいな感じですよ。

資料もいっぱい作っていただいていますよ。だけど、大体わかりきっていることです。これ全て、同じことばかり繰り返して、今日も1時間以上同じこと、これ読んでいるだけでしょ。

議事詳細

それよりもっともっと具体的に、みんなが望んでいる方向へ行ってもらいたいと思います。以上です。

小田切委員長

ありがとうございます。事務局、お願いします。

事務局

はい。では、事務局からご説明させていただきます。

今回、公共施設に関する計画ということで、建物の寿命が10年、20年といったものではなく、60年から長く使うことを考えると、100年使えてくるということになります。そういった形のものから長期的な形で見ないと建物にかかる費用というのは、莫大な金額になってきますので、そういった長期的な視点から、まずは計画を考えていこうというところが、スタート地点になっております。

いま大年委員から言われていましたように5年、10年という期間というところに関して、今回計画を立てたからといって、30年間同じ考えで進むというのではなく、定期的にその計画の内容は5年間で適宜見直していくというような形で、時代の中のご意見等が、その計画に反映できるようにさせていただいておりますので、まず将来あるべき姿というところについて、共有させていただき、イメージに向かって進むべきアクションということの議論をお願いしているところでございます。

小田切委員長

はい。もっと早くしてほしいというお話かと思っておりますので、この検討会で早くしてほしいという要請があれば、早くしなければいけないことになるということでしょうから。

議事詳細

佐々木委員

だから早くしてほしいと言ったら良いかと思しますので、今みたいなご意見も非常に貴重かと思えます。この計画と提案の全般的なスケジュールに関するご意見だったかと思えます。

他いかがでしょうか。佐々木委員お願いします。

委員としてなかなか力足らずで申し訳ないなどは思うのですけれども、今お話を聞く、あるいは、いろいろ読ませていただくと、気づきや驚くことが沢山あって、それを見るとどんどんビジョンも広がって、スピード感も上がってきますし、どのような切り口でも何に関しても、「何か情報がある」というのは、まだここに關わってそう長くない委員の1人として、非常にありがたいかなというふうに思います。

元に戻りまして、特にこの四條畷市の歴史的資源として紹介されている民俗資料館について、私もずっと以前行かせていただいたのですが、河内港など、あるいは旧高野街道、その辺の紹介が非常にしっかりされています。この街道沿いの文化や北河内の文化などというのは寝屋川、枚方では一切見られません。

そういう貴重な情報で、実は多分、土佐郡というのが歴史的にあって、山側の非常に広いエリアの中心拠点地となると思います。

そういう意味で、有名なものもありますけれども、四條畷をもう一度確認することができます。ここに書かれているのも、そのような資料も非常にたくさんあり、歴史もあるし、一方で、なかなか現状がひどいということも事実だと思うのですが。

四條畷を超えて、皆さんに注目してもらえる、この淀川左岸の文化というのを、発信できる、非常にいい機会、資源をこういうふうにもまだ持っているということ

議事詳細

で、これはもう一度見直すべきだと思います。

そうすると、隣に何が良かった方が良く、道をどのように整備した方が良くかなどということが、実は連続的にできて、その結果として、お年寄りにもやさしいまち、関わってもらえるようなネットワークなどというのが、まずはこのあたりでイメージできたりするかもしれないです。

そうすると、それがモデルになって、全体にぱっと広がるなど、そんな可能性も遠回りのようだけれども、案外動き出すと早い面があるという意味でいくと、皆さんが意見として書かれている資料館に関する、関心、注目というのは、もう一度私もそれに気づかされるというか、意識が高められるかなと、ありがたいと実は思っております。

小田切委員長

ありがとうございます。発信の拠点というお話だったかと思えます。

長谷委員、お願いします。

長谷委員

配置先というのは、土蔵などの関係でそのままでないといけないのかもしれませんが、先ほどおっしゃられたように、他の地域の方にも発信するというのは、すごく良いことだと思うので、SNSなどを利用して、もっと来てもらえるようにするなど考えられるのではないのでしょうか。

私も1回行ったことがあるのですが、1回行ってみたらもう終わりというふうになってしまうので、その他の地域の人を呼び込むのも大事だと思います。30年後もずっとそのままになってしまうと、果たして人が来てくれるのかなと思うので、何か定期的に来たいと思えるような、例えば古民家カフェでお茶をしながら見て

議事詳細

小田切委員長

もらえるなど、何かを加えるというのも良いのかなと思いました。

ありがとうございます。ソフト面も含めてのご提案というところかなと思います。

ありがとうございます。

他、いかがでしょうか。大丈夫でしょうか。最後までしていると結構時間かかりますね。もちろん繰り返しになりますが戻っていただいても結構ですので、とりあえずなにか議論の目途になるものということで、次にいきたいと思います。次は、⑩でよろしいですかね。

事務局

⑩市庁舎機能の配置先という議題でございます。

市庁舎引き継ぎ配置で、全班で意見が一致しております。

市庁舎の敷地といたしまして改めて確認させていただきます。市庁舎本館は、耐用年数から、建替え整備が必要というところと、もう 1 点、現時点で敷地にあまり余地がない状況でございます。

整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要があるというところでございます。

個別施設計画との整合性につきまして、配置といたしましては、西部地域の中央部ということで、整合性が図られているということと、機能といたしましては、機能針は特にございませぬので、また整合性が図られているとしております。

そして、総量削減につきましては、別途集約するもしくは複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には、継続検討が必要というふうに考えております。以上です。

議事詳細

小田切委員長

はい。市庁舎に関してですが、この点いかがでしょうか。どうぞ。

小寺副委員長

敷地が狭いっておっしゃられていますが、今正面から見てください。無駄なスペースばかり。そこも含めて大きな建物を建てたら良いのではないのでしょうか。

田舎の市でも、市役所大きいですよ。四條畷市にはいろいろあるのに、これは寂しすぎるかと思います。

土地は十分あると思いますし、土地の種類上、階高も上にあげられるわけでしょう。

敷地が狭いと言わないでください。

事務局

すべてを足すとそれなりの広さがありますが、真ん中に道路が走っており、その両側に役所があるということもありますので、例えばこの道路が、左右どちらかの端によるようなことがあれば、一つの敷地として広く使えるという観点に立ちますと、利用勝手があるかとは思いますが、向こうに橋がかかっているという状況もございますので、その辺りの整理が難しいというところで、このような形で表現させていただきました。

また、市役所は建ててから増築を繰り返してきたことによって、やはり効率的な敷地の利用ができてなかったというところは過去の傾向としてあるかなというふうに考えております。

小寺副委員長

東別館は、ここに持ってこられるのではないか。

議事詳細

事務局

東別館と本館は真ん中の道路で分断されています。

小寺副委員長

道路はどこかに提供してはどうか。東別館をやめて、こちらに大きな建物を建てれば、橋などの問題もなくなる。

市林委員

道路を跨げば良いのではないのでしょうか。

小寺副委員長

今の3階建てを、10階建てくらいにしたらいい。

市林委員

また、眺めも良いでしょうし、展望台などもつけてはどうかとおもいます。

小田切委員長

田中委員、お願いします。

田中委員

市町村における市役所は、市の要になる場所だと思います。

機能としてはいいのかなと思うのですが、今議論になっている敷地の話で、今、思うのが、仮にここに新しい施設をつくるとして、その間市役所の機能はどこに行くのかなというのがよくわからないなと思います。

例えば、奈良県は面白いことをしていて、新しい庁舎建物を諦めて、廃校になった高校や、小学校をそのまま庁舎に切り換えてしまうやり方など、いろいろやられています。

そこに県庁の機能を全部放り込んでしまい、一時的にやるというのであれば、

議事詳細

小寺副委員長	<p>しばらく30年、50年そこでやるというやり方もありかなと思っているので、例えば、一時的に南中学校を動かして、市役所の機能は絶対に担保しながら、現在の市庁舎敷地に、副委員長がおっしゃられたような、集約をしていけば良いのかなという気はしました。</p> <p>川勝委員も言っていたように、南中学校の校舎の有効活用。</p> <p>今は遊ばせるから汚いし、水道も駄目です。</p> <p>山口さんもおっしゃっていたように、工事中の仮施設を建設するのは非常にお金もかかるので、南中学校の校舎を活用したらどうだろうか。</p>
小田切委員長	<p>ありがとうございます。市庁舎について、盛り上がりますね。皆さん、ご自分が使っているところではないですがね。</p> <p>今ご意見にもあったように、その市の顔ということで、大都市では大きなビルを建てたりしています。お金の事もありますし、いろいろかと思いますが、ご意見いただいているところでございます。</p> <p>他、いかがでしょうか。</p> <p>再編に関する議論・配置に関しては、それぞれ皆さん何となく合意があって、中身をどうしていくかなどの点に関しては、まだ、いろいろと課題があるかと思いますが、次にいきたいと思えます。よろしいでしょうかね。</p> <p>はい。次は⑩ですね。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>はい。9ページの⑩グリーンホール田原機能の配置先についてです。グリーン</p>

議事詳細

ホール田原は現状維持で、全班で意見が一致している内容でございます。

グリーンホール田原敷地の特徴といたしましては、グリーンホール田原機能を現状維持するため、現時点で敷地に余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、グリーンホール田原機能をまた別の場所に移転、もしくは一時休止する必要があるというふうに考えております。

個別施設計画との整合性で、配置に関して、計画では、現状の配置で維持ということですので、計画との整合性が図れております。

機能に関しましても、計画では、機能方針は特にございませんで、整合性が図れているという形にしております。

総量の削減といたしましては、将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や、機能間での面積調整と、総量削減に係る計画検討が必要と考えております。以上です。

小田切委員長

ありがとうございます。

では、皆さんからご意見いただければと思います。いかがでしょうか。

小寺副委員長

田原に市の分室あるのは、統合してはどうか。

事務局

グリーンホール田原には、田原支所ということで、市役所の支所機能が入っています。

小田切委員長

他、いかがでしょうか。

議事詳細

	<p>前回、グリーンホール田原は、どこのグループも比較的早めに結論が出ていたような気もするのですが。</p> <p>市林委員、お願いします。</p>
市林委員	<p>グリーンホール田原は、市では珍しくまだまだ綺麗な新しい施設なので、多分皆さんそのままが良いのではないかと思います。</p>
小田切委員長	<p>はい。石井委員、お願いします。</p>
石井委員	<p>私は田原地区に住んでおります。グリーンホール田原は、確かに、今おっしゃられたように立派な建物だと思います。立派な建物ゆえに、屋上もかなり丈夫なので、例えばこの本庁の機能、サブセンターを屋上に置くのはいかがでしょうか。今いろいろ大きな災害が起きていますし、万が一の時に備えて、作っておく必要性があるのではないかと思います。</p>
小田切委員長	<p>ありがとうございます。災害時の機能というご意見を頂いております。よろしいでしょうか。いかがでしょうか。</p> <p>佐々木委員、お願いします。</p>
佐々木委員	<p>東と西というイメージで括られていますが、我々にしてみたら田原というのはかなり遠方で、でも生駒の山麓にありながらこの国道 163 号を介して非常に一体になっている特徴的な場所になっていて、メイン・サブという関係性をしっかり</p>

議事詳細

作るというのは非常に大事なことなので、恵まれているのではないかと思います。

そうすると、やはり情報インフラの整備、万が一の時に向こうでも何かできるように、しっかり拠点機能としての充実を図るという。そういう意味でいうと、田原スマートシティ構想なんかが進んでいて、そういう側面で、あまりグリーンホールというのは紹介される場所がないのだけれど、何か縦割りになりすぎてしまっている面があるので、横断的に諸機能というものを上手く活用する構想をベースにしたまちづくりというのがなされているのであれば、そういうことを加味した新しいモデル的な拠点施設として、実験的にいろいろと重点整備するというのは、期待したいなと思います。

小田切委員長

はい。ありがとうございました。他、いかがでしょうか。

では次に参りたいと思います。お願いします。

事務局

⑫四條畷南中学校跡地機能の配置先の議題となります。

四條畷南中学校跡地の配置について、この「ス 12」、「他 12」で、全班で意見が一致しているところでございます。

四條畷南中学校跡地の特徴といたしましては、土砂災害警戒区域指定、断層の関係から、整備を行う場合は、敷地西側を利活用すること、そして、建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転、休止する必要がないということでございます。

個別施設計画との整合性に関して、配置につきましては、計画において配置

議事詳細

の方針は特にございませんので、整合性が図れているという形としております。

機能といたしましては、計画において避難所確保、公園整備、体育館整備と記載されておりますので、整合性が図られているという形とさせていただきます。

総量削減といたしましては、複合化することによる共用部の効率化など、総量削減の余地があり、既存校舎の活用の有無など、計画時には、さらなる検討が必要というふうに考えております。

以上でございます。

小田切委員長

南中跡地ですが、今回資料上、全班一致ということになっておりますが、機能の分類なんかで見ると若干違っているところもあるかと思っておりますので、その中のコンテンツ、機能も含めて、ご意見いただければと思います。いかがでしょうか。

よろしいですか。

小寺副委員長

ここに書かれている「公園整備」については、大賛成ですけれども、「避難所確保」と「体育館整備」は、また違うものなのではないでしょうか。

事務局

兼ね備える部分もあるかと思いますが、例えば体育館以外にも建物があるのであれば、その部分も避難所として使うことができますので、必ずしも体育館だけが避難所という考えではないということで、並列して記載させていただいております。

議事詳細

小寺副委員長

今のコロナ禍の例で言えば、校舎、教室は3階建てですよ。今後はどのようなウイルスが流行するか分からないですが、広いのが良いか。広いところで、みんな端へ寄ってしまいますが、身障者の方は、端に行けないですよ。ですので、大きいスペースの避難所よりも、小さく分けしたのが今流行っていますよね。

空きになっている教室を有効活用すればどうかと思います。

小田切委員長

ありがとうございます。教室の有効活用についてということですね。

石井委員、お願いします。

石井委員

今、副委員長がおっしゃられたように、教室はかなり数がありますし、唯一のエレベーター付きの校舎です。それをきちんと整理すれば、身障者の方が車椅子で来られても、楽々と利用できますし、教室の数もかなりありますので、例えば、避難所としても当然ですが、通常時はカルチャースクールも考えられると思います。

今、北出小学校のカルチャースクールがかなりあるのですが、それでも足りない状況で、使えない日があるということで、私達の会議の時でも、会議に使用できないということもありますので、南中学校でも教室でカルチャースクールとしてはもっとたくさんできるのではないかなと思います。

あるいは、先ほどもあったように、いろんな若者たちの、例えば音楽活動についても、音楽教室がありますので、そういったものの利用というのは十分できると思います。

それと、今実際教室を使っていませんが、私もグランド使わせてもらっている関

議事詳細

係で、1階のトイレと廊下だけは使わせてもらっているのですが、モップかけて清掃はしているのですが、他の校舎の立ち入り禁止ラインから先が、埃でいっぱいです。教室に何が入っているのかと見たら、備蓄してあった期限切れの水がありました。あれは校舎に入れているという状態ですので、校舎だけではなくて、建物、一般の家庭でもそうですが、家を使わないと、やはり腐ってボロボロになってきますので、有効活用をもっとしていただきたいと思います。以上です。

小田切委員長

ありがとうございます。他、いかがでしょうか。

市林委員、お願いします。

市林委員

先ほどから何回も、市役所を建替えたら良いという話の度に、仮庁舎として南中学校や総合センターの活用という話が出ていたかなと思います。大年委員の話もそうですし、アクティブ・スクウェア・大東もそうなのですが、閉校になってから、次の施設になるのが早いなとすごく思うのですね。

なぜ四條畷はなかなか、そうならないのかなというのは残念に思っています。

先ほどの市役所の話で、高い建物を建てようと言ったときに、皆さんの顔がとても暗かったのですが、職員さんが高い建物で、パリッとパソコンをたたき姿などを想像したら、楽しく、そんなところで働きたいなんて、市役所の皆さんも思いませんか。

そしたらもっと、庁舎で働いてみたいという優秀な新入職員が入ってくるかもしれないと思うと、市役所の庁舎をまず建替えるという考えがもし私たちの中で高まっているのならば、とりあえず、まず南中学校はその仮庁舎候補で置いと

議事詳細

小田切委員長

て、それが終わって市役所が建ってから、またその時の人でいろいろ意見も変わるかなと思うので、今ここでそこまで決めなくても良いのかなと思いました。

ありがとうございます。今後のスケジュールなど予定も含めてご提案いただいたかと思います。この点ついてよろしいでしょうか。だんだんと時間がなくなって参りました。いけるとこまで頑張っていきたいと思います。

では、次行きましょうか。よろしくお願いいたします。

事務局

それでは続きまして、10 ページをご覧ください。10 ページの⑬です。四条畷駅前タイムズ「他 13」の活用の議題となります。

各班から、有効活用の意見としまして、公園、図書館、ライブラリーカフェ等の意見がございました。

四条畷駅前タイムズの敷地の特徴といたしましては、四条畷駅に最も近い市有地ということになっております。

現状は、駐車場として利用されております。

個別施設計画との整合性に関して、機能について、計画では、子育てや社会教育施設などの行政サービスというふうに記載をさせていただいており、整合性が図れているというふうにさせていただいております。

総量削減としましては、現状に追加で、新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討とすることが必要というふうに考えております。以上でございます。

議事詳細

小田切委員長

ありがとうございます。タイムズに関しては、方針自体はどのグループも前回同じだったということもあリまして、駐車場(タイムズ)ということなので次の14もまとめて説明いただいてよろしいでしょうか。

事務局

⑭また⑮ですね、引き続き説明させていただきます。

⑭忍ヶ丘駅前タイムズ「他14」機能の活用の議題でございます。

各班からの有効活用の意見としましては、広場の整備、もしくは現状維持、未定というふうなご意見がございました。

忍ヶ丘駅前タイムズ敷地の特徴といたしましては、忍ヶ丘駅に最も近い市有地となっております。現状は駐車場として利用されております。

個別施設計画の整合性に関して、機能の項目としましては、子育てや社会教育施設、社会教育施策などの行政サービスというふうに記載しており、整合性が図られているというふうにしております。

現状、追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減を前提とした考えが必要というふうに考えております。

⑮について、引き続き説明させていただきます。11ページとなります。

四條畷西中学校のサブグラウンド「他15」機能の活用の議題でございます。

各班からの有効活用の意見としましては、イベント等に使える場所に整備と、また、スポーツ関係施設、現状維持、民間活用、未定というふうな意見があがりました。

四條畷西中学校サブグラウンド敷地の特徴といたしましては、四條畷西中学

議事詳細

校、市民総合体育館と近接しているというのが一つあります。

そして現在は、暫定的にサブブランドとして利用しているということでございます。

個別施設計画との整合性に関して、機能につきましては、機能の方針が特にございませんので整合性が図れているというふうにさせていただいております。

同じく、総量削減の考え方も、先ほどの⑬、⑭と合わせた考え方となっております。以上です。

小田切委員長

ありがとうございました。⑬、⑭、⑮ということでもまとめてご説明いただきましたが、どれからでも結構ですので、もしご意見ございましたら、よろしく願いいたします。いかがでしょうか。

長谷委員、お願いします。

長谷委員

子育てなどという面で考えたときに、例えば四條畷駅前のタイムズで室内の何かアクティビティーというか、子どもが遊べる場所などがあれば良いなと思いました。

理由として、四條畷駅前は、市場など買い物できるところがすごくあって、よく私も行かせていただいているのですが、例えば、親子で行ったとして、お母さんと子どもが遊んでいる間にお父さんは買い物するなど、そういうのもできるのではないかなと思います、そういう施設があれば良いなと思いました。

例えば、ただの公園となってしまうと、駅前なので治安の面で悪くなってしまうかなというふうに思ったので、室内施設が良いのではないかなと思いまし

議事詳細

	た。
小田切委員長	ありがとうございます。駅前ということで、いろんな可能性があるかと思えます。他、いかがでしょうか。
小寺副委員長	この敷地は四條畷が保有しているのですか。
事務局	はい。四條畷市が保有しています。四條畷駅の西側の方になります。
市林委員	(楠公の) 交番の裏も市が所有しているのですか。
事務局	交番の裏も所有しています。
小田切委員長	田中委員、お願いします。
田中委員	<p>タイムズの土地利用ということで、ライブラリーカフェなどあるのですが、単一の目的というよりは、ここはもう多目的で考えていくべきなのかなという気はしています。</p> <p>大きな市だと例えば福井市などは、駅の横に、いわゆる市の機能など、結構大きな建物になってしまうのですが、いろんな複合的な施設をつくって人が集まるようにしていますので、普段もよく見ると高校生が中で集まっていたり、カフェもあったり、図書館の機能もあったりということで、いろんな世代が集まるような</p>

議事詳細

施設があります。例えば、こういう駅前に利用される方が立ち寄れるような場と
いうのをつくってあげると、ある世代だけが独占するわけではなく、あるいは、時
間帯によっていろんな世代が、いろんなふうにご利用されるというような、ちょっとし
た休憩場所でも良いと思いますし、そういった機能で考えてもらえたら良いのか
なと思います。

小田切委員長

ありがとうございます。

時間が終わりに近づいてまいりましたので、難しい方の議論には、今日は入
れる時間がないかと思いますが、全体を通じて、これは言っておきたいなどござ
いましたら、お願いします。

市林委員、お願いします。

市林委員

失礼します。議事録に加えていただきたいなという点で、総合センターについ
てなぜその場所が良いのかという項目の中に、大きな駐車場があるという理由
も入れていただきたいです。あと、歴史民俗資料館の配置先の話をしている
につれ、土蔵にこだわる必要があるのかなと思い始めました。

皆さんがおっしゃられていた楠木正行さんにしろ、三好長慶さんにしろ、エルメ
スに貸し出しをしていた古代の馬にしろ、あまりこの土蔵に関係ないのではない
かなということに、今日気づきました。

なので、あそこの場所にこだわる理由が、土蔵があるということであれば、特
にこだわらなくても良いのかなと、今日思いを変えました。

以上です。

議事詳細

小田切委員長

ありがとうございます。

山口委員お願いします。

山口委員

市林委員の土蔵の件で、私は、関係者の館長とお話ししたりするのですが、そういうふうな話が降って湧いた現状どう思われるかということをお聞きしましたら、やはり館長さんですので、すごい思い入れがあられます。

それと、あそこの土地に土蔵を建てるにあたって、個人的に3千万円の寄贈されている方もいらっしゃいます。そういう方の思いを簡単に断ち切って良いのかなど、私は懸念を持っております。

小田切委員長

ありがとうございます。

田中委員、お願いします。

田中委員

全体的な話で今、機能の話ということでいろいろお話を聞かせていただきました。大年委員がおっしゃられた、30年間という時間のスケールの中での、この建物整備と機能というところをマッチさせようとする、どうしても僕らのさらに下の世代に引き継ぐということまで、考えていかななくてはいけないということもある、どちらかというと機能としては機能で良いのかなと思うのですが、今あるものを利用しながら、どちらかというと将来、例えば再編した時にも、継続してその機能をうまく市民が利用できるような形で引き継げる、要するに、建物ができたから、何か市民が使うというわけではなくて、今動いているという現状を

議事詳細

踏まえた上でのコンテンツを、再編の間をつなぐようなものを考えていかないと、何かちぐはぐしてしまわないかと、大年委員の話を聞いていて思いました。

やはりそういう意味では、こういった施設というものと市民の方が動かれている、あとニーズですね。そういったところと、市が提供できる最大限のコンテンツというものを、どのようにマッチングさせていくかというのはすごく重要だと思います。

先ほど、佐々木委員がおっしゃられていた、ネットワークの話や歴史民俗資料館の話でもあったのですが、貴重な資料はあるという中で、北部にはない歴史上のネットワークみたいなものをうまく使えば、手間はかかるかもしれませんが、意外と早く済むかもしれません。

私としては大賛成で、多分そのような動きをしていくことの方が、市民の理解も得られるのではないかなという気がしました。

小田切委員長

ありがとうございました。もう時間が来ておりますね。

おそらく、続きは次回ということになるかと思いますが、本日頂いた意見につきましては、事務局等で整理いただきながら、次回、残りの施設も含めて議論していくというような形になるかと思います。

佐々木委員、お願いします。

佐々木委員

意見やコメントなどが一つ弾みになって、どんどんいろんな話題に広がっていくのではないかという話をしましたが、有効利用、ソフトを工夫する、ソフトを提供する拠点とするなどというレベルであれば本当にすぐできるというか、今の施設

議事詳細

として十分耐えうるものというのは結構あるとすると、30年の前の「15年あるいは10年」ピッチ、それから「30年」、「70年」、「それから先」というふうな、時系列の整理があって、これはこちらに回しましょう、ここをイメージする前にこちらを先に進めましょうなど。

マップがありますが、その10年先分のマップ、30年先分のマップといった、アクソメを年度別にずっとすると、いろいろ差し込む余地が出てきて、「これに関してはもう少し揉んでからしっかり決めましょう」ということで、固められるところから優先的にやろうという風なものもありますし、それからいろんな話題が出ているから、もっと皆で夢物語を語りましょうという流れも、同時並行してできるかもしれないですし、そういう場になれば良いなと思います。

その仕掛けとしての資料がもうまく作れば、例えばマップを重ねるなどがあれば、ありがたいかなというふうに今少し思いました。

事務局に負担になる話になるかもしれませんが。

小田切委員長

はい。ありがとうございました。

三輪委員、お願いします。

三輪委員

田中委員の話聞いてインスパイアされてしまって、よく考えてみたら、この我々がその再編検討会なので、今ある機能をどのように再編するか、という話がベースになってはいるのですが、特に駅前なんていうのは、まっさらからもしつくとすれば、今までなかった機能つくれちゃうわけですよ。

それは、川勝委員からの話でご提案もあったように、そういうものをつくり込ん

議事詳細

小田切委員長	<p>ていくとしたら、どのようなやり方が良いのかというような話も何か必要になってくるだろうなと思った次第です。以上です。</p> <p>ありがとうございます。今後に向けての非常に重要なご意見を頂いたのではないかなと思います。</p> <p>今、ご意見いただきましたように、箱物だけ建てて失敗するというのは、かつて何回も繰り返してきた歴史でございますので、再度失敗しないように、やはりソフトも含めて検討するというのは、まさにおっしゃるとおりかと思っておりますので、まずこの検討会としては、そういう部分を含めて、最後、提案するというような形にしていければと、皆様のご意見聞いて思っているところでございます。</p> <p>というわけで、皆さん長時間にわたりましてご検討いただき、本当にありがとうございました。</p> <p>では、最後に事務局から事務連絡があるということですので、事務局からよろしく申し上げます。</p>
第4 その他報告事項	
事務局	<p>では次の議題です。</p> <p>その他報告事項について事務局より内容説明させていただきます。</p> <p>本検討会の支援を受けている、株式会社ニュージェックとの契約が7月末で満了となりますので、ご報告いたします。以上でございます。</p> <p>本日は様々な貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。次回の公共施設再編検討会の日程ですが、7月29日木曜日、午後6時から、本館3</p>

議事詳細

階委員会室で予定しておりますので、お忙しいところと思いますが、何卒よろしく
お願いいたします。

それでは、令和3年度第1回四條畷市公共施設再編検討会を終了いたしま
す。ありがとうございました。